

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月23日

上場取引所 東大

上場会社名 JSR株式会社
コード番号 4185 URL <http://www.jsr.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小柴 満信

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 小島 昌尚

TEL 03-6218-3517

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	92,955	10.2	8,718	△5.6	10,086	△1.2	6,816	25.5
24年3月期第1四半期	84,358	△2.2	9,236	△7.9	10,206	△1.6	5,432	△3.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 4,744百万円 (△18.9%) 24年3月期第1四半期 5,849百万円 (106.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	28.26	28.21
24年3月期第1四半期	22.52	22.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	434,585	287,599	64.9
24年3月期	430,692	282,357	65.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 282,242百万円 24年3月期 280,955百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	195,000	14.5	17,500	△10.1	19,500	△4.6	12,000	3.3	49.74
通期	405,000	15.7	42,000	16.8	46,000	10.6	29,000	9.8	120.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名) JSR BST Elastomer Co., Ltd. 、除外 1社 (社名)

(注) 詳細は添付資料 P.3 「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料 P.3 「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	255,885,166 株	24年3月期	255,885,166 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	14,640,567 株	24年3月期	14,645,692 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	241,242,049 株	24年3月期1Q	241,240,120 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

平成24年7月23日(月)に、決算説明資料を当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から同年6月30日）における世界経済は、米国では緩やかな回復が継続しているものの、燻ぶり続ける欧州財政金融問題の世界的波及、中国など新興国経済の伸び悩みにより、期間の後半に向けて減速感が広がりました。

日本経済は、東日本大震災後の復興需要、エコカー補助金などの政策効果により緩やかに持ち直す一方、不安定な海外景気、歴史的な円高水準の継続などにより、引き続き先行き不透明な状況となっています。

当社グループの主要な需要業界におきましては、自動車の生産は、北米の堅調な需要と震災からの回復により増加したものの、自動車タイヤの生産は、特に欧州における履き替えタイヤ需要の低迷により減少しています。半導体の生産は、パソコン用DRAM需要は長引く低迷から回復傾向に転じ、スマートフォン、多機能携帯端末向け等の半導体需要は堅調に推移しました。フラットパネル・ディスプレイの生産は、液晶テレビ需要の低迷は継続しており、底打ち感はあるものの低調に推移しました。

原料面では、基礎化学品の価格は前連結会計年度末から当年度初めに向けて上昇し、その後、世界的な景気減速により下降に転じていますが、当第1四半期の石油化学系事業の主要な原材料価格は依然高い水準にあり、収益圧迫要因となりました。

このような経済状況のもと、当社グループは、石油化学系事業では、前年度に増強した生産能力を生かした拡販と主要原材料価格の上昇に対応した価格改定に努めました。多角化事業では、グローバルマーケットでの最先端材料の拡販と製造コストの低減に努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は929億55百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益87億18百万円（同5.6%減）、経常利益100億86百万円（同1.2%減）、四半期純利益68億16百万円（同25.5%増）となりました。

(単位：百万円)

区分	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
売上高						
エラストマー事業	41,958	49.7%	49,459	53.2%	7,501	17.9%
合成樹脂事業	11,688	13.9%	13,195	14.2%	1,506	12.9%
多角化事業	30,711	36.4%	30,299	32.6%	△412	△1.3%
合計	84,358	100.0%	92,955	100.0%	8,596	10.2%
国内売上高	46,591	55.2%	50,288	54.1%	3,697	7.9%
海外売上高	37,767	44.8%	42,666	45.9%	4,899	13.0%
区分	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
営業利益	9,236	10.9%	8,718	9.4%	△517	△5.6%
経常利益	10,206	12.1%	10,086	10.9%	△120	△1.2%
四半期純利益	5,432	6.4%	6,816	7.3%	1,384	25.5%

①エラストマー事業部門

合成ゴムの販売につきましては、震災復興による生産・販売の回復、前年度能力増強を実施した溶液重合SBRの拡販、主要原材料価格の上昇に対応した価格改定等により、売上高は前年同期を上回りました。エマルジョン主力製品の紙加工用ラテックスにつきましては、製紙メーカーの震災復興はあるものの回復は弱く、販売数量の増加は若干に留まりました。

以上の結果、当第1四半期のエラストマー事業部門の売上高は、前年同期比17.9%増の494億59百万円、営業利益は前年同期比16.1%減の44億1百万円となりました。

(単位：百万円)

区分	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	41,958	49,459	7,501	17.9%
営業利益	5,243	4,401	△842	△16.1%
営業利益率	12.5%	8.9%	△3.6%	—

②合成樹脂事業部門

合成樹脂の販売につきましては、アミューズメント向け、欧州オフィス機器向けで需要が減少したものの、震災復興により特に自動車用途での販売が大幅に回復し、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、当第1四半期の合成樹脂事業部門の売上高は、前年同期比12.9%増の131億95百万円、営業利益は前年同期比346.3%増の4億85百万円となりました。

(単位：百万円)

区分	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	11,688	13,195	1,506	12.9%
営業利益	108	485	376	346.3%
営業利益率	0.9%	3.7%	2.8%	—

③多角化事業部門

半導体用材料の販売につきましては、スマートフォン、多機能携帯端末向け等の半導体需要は堅調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。

フラットパネル・ディスプレイ材料の販売につきましては、パネルメーカーの稼働率は低調に推移し、液晶ディスプレイ用材料の売上高は前年同期を下回りました。

以上の結果、当第1四半期の多角化事業部門の売上高は、前年同期比1.3%減の302億99百万円、営業利益は前年同期比1.3%減の38億31百万円となりました。

(単位：百万円)

区分	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	30,711	30,299	△412	△1.3%
営業利益	3,884	3,831	△52	△1.3%
営業利益率	12.6%	12.6%	△0.0%	—

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月25日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間より、JSR BST Elastomer Co., Ltd.の重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,490	28,249
受取手形及び売掛金(純額)	89,193	91,945
有価証券	69,496	72,495
たな卸資産	64,946	65,771
その他	48,296	39,246
流動資産合計	292,423	297,708
固定資産		
有形固定資産	80,504	83,195
無形固定資産	5,166	5,532
投資その他の資産	52,597	48,148
固定資産合計	138,269	136,876
資産合計	430,692	434,585
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	83,077	82,780
短期借入金	15,183	15,183
その他	31,616	27,384
流動負債合計	129,877	125,348
固定負債		
退職給付引当金	13,966	14,591
その他	4,490	7,045
固定負債合計	18,457	21,637
負債合計	148,335	146,986
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,320	23,320
資本剰余金	25,179	25,179
利益剰余金	263,100	266,000
自己株式	△27,321	△27,311
株主資本合計	284,279	287,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,217	2,936
為替換算調整勘定	△7,541	△7,881
その他の包括利益累計額合計	△3,323	△4,945
新株予約権	655	679
少数株主持分	746	4,677
純資産合計	282,357	287,599
負債純資産合計	430,692	434,585

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	84,358	92,955
売上原価	61,767	70,016
売上総利益	22,591	22,938
販売費及び一般管理費	13,354	14,220
営業利益	9,236	8,718
営業外収益		
持分法による投資利益	750	1,360
その他	581	549
営業外収益合計	1,331	1,909
営業外費用		
為替差損	—	222
その他	361	318
営業外費用合計	361	541
経常利益	10,206	10,086
特別損失		
災害による損失	786	—
特別損失合計	786	—
税金等調整前四半期純利益	9,420	10,086
法人税等	3,959	3,286
少数株主損益調整前四半期純利益	5,460	6,799
少数株主利益	28	△17
四半期純利益	5,432	6,816

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,460	6,799
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	235	△1,267
為替換算調整勘定	△119	△1,357
持分法適用会社に対する持分相当額	272	570
その他の包括利益合計	388	△2,054
四半期包括利益	5,849	4,744
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,805	5,014
少数株主に係る四半期包括利益	43	△270

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	エラストマー 事業 (百万円)	合成樹脂事業 (百万円)	多角化事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	49,459	13,195	30,299	92,955	—	92,955
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,664	—	—	1,664	△1,664	—
計	51,124	13,195	30,299	94,620	△1,664	92,955
セグメント利益(営業利益)	4,401	485	3,831	8,718	—	8,718

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

II 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	エラストマー 事業 (百万円)	合成樹脂事業 (百万円)	多角化事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	41,958	11,688	30,711	84,358	—	84,358
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,431	—	—	1,431	△1,431	—
計	43,389	11,688	30,711	85,790	△1,431	84,358
セグメント利益(営業利益)	5,243	108	3,884	9,236	—	9,236

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。